

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	都市整備課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(10) 緑地の保全と緑化の促進
実施計画事業	1) 自然保護事業(No.44)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	緑地等維持管理経費	87.1%	B
02			
03			
04			
05			

課題 (箇条書き)	緑地の保全及び維持管理のために、指定区域内の山林等の所有者に自然保護奨励金を交付し管理しているが、今後も保全のため、奨励金の交付が必要である。
--------------	---

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	町が所有している緑地については、今後も継続的に維持管理を実施することで町内の緑地保全に努める。また、民有緑地についても保全を推進するよう努めていく。

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	町が所有している緑地については、今後も継続的に維持管理を実施することで町内の緑地保全に努める。また、民有緑地についても保全を推進するよう努めていく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	市街地等に残る貴重な緑を保全するとともに、自然保護を奨励し緑化を促進するうえで、事業継続は必要である。		